

貯金山（南山 245m）※有珠山外輪山

2022年1月10日（月）

天候：晴れ。タイム伊達道の駅7:00 登山口7:40 林道終点9:00 243m着 三等三角点9:45
245m頂上10:25 10:40下山 297m着11:30 登山口13:00

C L澤田 (A) L西田、S L宇田、近藤、西田(昌)、笹山、八重樫、太田、鈴木
(B) L小山内、S L山岸、及川、川村、津川、栗山、増川、竹内 17名

貯金山？ 面白い山名。昨年夏から参加していない私には低山でもあり、ついて歩けるかな～と参加表明、準備万端当日を待つ。(10日(月)ですヨ・・・)



ゲート近くの駐車場に車は止められず、下からの歩きとなる。これが正直、結構辛いものがありました(私には)。

スノーシュー装着、ビーコンチェック。フカフカ雪上歩きの始まり。藪こぎもそれほどではなく、ゆっくりした歩きに助けられました。この山は、地図には山名は載ってなく、正式名は南山らしいとリーダーから事前送信メールにて説明文あり。林道終点に着くと目

の前に小高い丘が現れる。直進するとすぐの様ですけど、そこにはすんなり行けません！！

左に巻いてラッセル。新鋭女性4人衆の出番となる。右か？左か？と口々に、まもなく243m峰着。頂上らしきところに古く錆びた行灯か水道施設の残り？なのか淋しそうに佇んでいた。頂上の標識はもう少し右前方、三角点を探すこと15分。ここ掘れワンワン、3名の汗と涙で出現。



次は245m峰に向かって行きましょう。頂上から見える噴火湾は見慣れているけれど、やはり感激

します。綺麗な心になって、皆様「ハイ、パチリ」。頂上写真も済みました。



お次は、297m地点、東に向かって、下って登って倒木またいで、また登り、林道出合にきました。青空の下で昼食を済ませ、そのまま夏道林道を下山。お疲れ様でした。

リーダーと皆様ともに大地の中を歩けたこと

にホッと安堵しました。参加された方々に感謝申し上げます。

緊急連絡先として待機されていた河村会長、何事もなく全員戻りました。いつもありがとうございます。

(記録 鈴木)



※リーダーからひと言。鈴木さんには申し訳ないことをしました。山行参加案内で10日「月曜日」のところを「日曜日」と書いてしまつて山行日を混乱させてしまいました。次から曜日を間違えないようにします。この場をお借りし、お詫び申し上げます。(澤田)